

創刊のことば

こころの未来研究センターは、2007年4月の設立から1年半を経た2008年11月、鴨川にかかる荒神橋のたもとに新築された京都大学稲盛財団記念館に研究の場を移すことになりました。センターのこの新しい門出を記念して、定期刊行物『こころの未来』を創刊いたします。

こころとからだ、こころときずな、こころと生き方。この3つの研究領域と、それらをつなぐ融合領域を探求のフィールドとして、センターに集う研究者は、日々多様な研究プロジェクトに取り組んでいます。この冊子には、その研究活動から生みだされた成果報告や研究論文、こころをめぐる研究エッセイ、対談など、さまざまな読みものが掲載されます。この冊子が今後未永く、こころの未来研究センターとこころに関心をもつ多くの方々をつなぐメディアとして育ってゆくことを期待しつつ、創刊のことばといたします。

こころの未来研究センター長 吉川左紀子

こころの未来
KOKORO RESEARCH CENTER
KYOTO UNIVERSITY

2009 vol.2

目次

創刊のことば	吉川左紀子
01 巻頭言 「情報」のこころ	五木寛之
02 対談 こころの学問は「務本の学」	松本紘+吉川左紀子
08 研究プロジェクト 発達障害の認知・感情特性と療育的関わり	久保(川合)南海子
10 研究プロジェクト 共感的対話の相互作用性 ——カウンセリング対話から「対話のなぞ」に迫る	吉川左紀子
12 研究プロジェクト こころ観の思想史的・比較文化論的基礎研究	鎌田東二
14 研究プロジェクト Webによるこころの研究ニュースの発信	平石界
16 論考 こころの進化と文明の発達	長谷川眞理子
22 論考 現代キーワードとしての「共生」	湯本貴和
26 論考 「依存症:溺れるこころ」を探る	松岡俊行
30 座談会 こころというブラック・ボックス	長尾真+吉川左紀子+船橋新太郎
44 論考 ロシア文化におけるこころの概念——言語文化学的分析	S.E.・ヤーチン+S.Yu. マルコワ
46 2008年度 1年の記録	
48 2008年度 仕事一覧	

